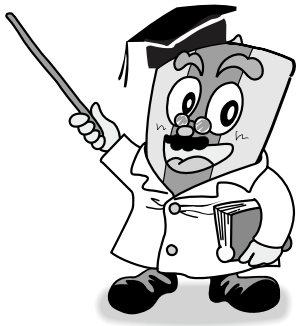
取扱説明書

ユノカ電気温水器

Yunoka

給湯専用電気温水器(丸形)

■季節別時間帯別電灯(通電制御型)
■時間帯別電灯(通電制御型)
■深夜電力8時間(通電制御型)



No.337

標準圧力型

YS37NNE1-H28(タンク容量:370L)
YS46LNE1-H29(タンク容量:460Lローボディ)

このたびは、ユノカ電気温水器をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになった後は、保証書、工事説明書とともに、いつでも見られるところに大切に保管してください。

保証書別添付　工事説明書別添付

●保証書は「お買い上げ日、販売店名」などの記入を必ず確かめて、販売店からお受け取りください。
●この電気温水器は『深夜電力契約』でご使用の場合は「沸増し」がご利用できません。

もくじ

はじめに

ページ
安全上のご注意 ……1
特長 ……6
各部のなまえとはたらき ……7

本体の使い方

準備 ……12
(本体操作部の使い方)
時刻を合わせる ……13
電力契約モードを合わせる ……14
温水器の湯沸しモードを設定する ……15
お湯をたくさん使う (沸増し) ……16
(台所リモコン (別売)の使い方)
日時を合わせる ……17
電力契約モードを合わせる ……18
温水器の湯沸しモードを設定する ……19
お湯をたくさん使う (沸増し) ……20
音声を録音 / 再生 / 消去する (伝言メモ) ……22
タイマーをつかう ……23
その他の設定 ……24
ある期間温水器の湯沸しを停止するとき ……28

こんなとき

長期間使用しないとき ……29
凍結防止をする ……30
停電したとき ……30
点検とお手入れ ……31
定期点検のおすすめ(有料) ……33
故障かなと思ったら ……34
仕様 ……38
保証とアフターサービスについて……裏表紙

安全上のご注意 必ずお守りください

ご使用の前にこの欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

⚠ 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。
⚠ 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性があります。

■本文中に使われる図記号の意味は次のとおりです。

	禁止
	分解禁止
	接触禁止

	アース線接続
	指示にしたがう

⚠ 警告

やけど注意 熱湯や熱くなる部分に触れない

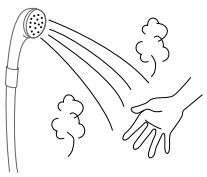
やけどの原因となります。

- 給湯時は湯水混合栓に触れない
- 排水時はお湯に触れない
- 給湯配管に触れない
- 逃し弁点検時は配管に触れない（→32ページ）

確認 お湯を使用するときは、お湯の温度を確かめる

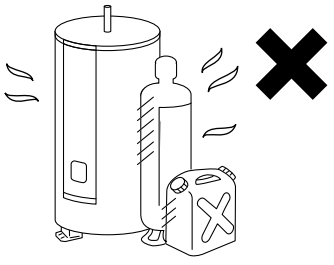
やけどの原因となります。

- 入浴時やシャワーなどお湯を使用するときはお湯の温度を確かめる



禁止 近くにガス類や引火物を置かない

発火により、火災になることがあります。



禁止 誤った取扱いをしない

けがの原因となります。
特にお子様にはご注意ください。

- 上に乗ったり、物を載せたりしない
（ベランダなど高い場所に設置している場合は、落下や転倒により思わぬ事故を起こすことがあります。）

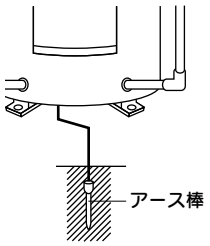
⚠ 警告

アース工事を確認する

アース工事

故障や漏電のときに
感電することがあります。

アースの取付は、
販売店（据付工事店）へ
お問合せください。



分解・改造・修理をしない

分解禁止

やけど、けが、感電、火災の
原因となります。
修理技術者以外の人は修理
しないでください。

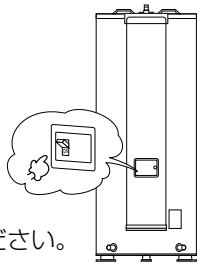
修理は販売店（据付工事店）へお問合せください。

漏電しゃ断器の動作を確認する（→31ページ）

確認

故障や漏電のときに
感電することがあります。

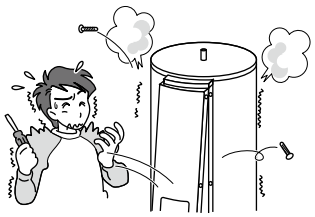
動作しないときは、
販売店（据付工事店）へお問合せください。



前面カバーを開けない

禁止

やけど、けが、感電の
原因となります。



異常時は、漏電しゃ断器を「切」にして直ちに使用を中止する

確認

異常のまま使用すると故障、感電、火災、けがの原因となります。

＜異常例＞
- こげ臭い
- 設置場所が濡れている
- 漏電しゃ断器が「切」になる
- お湯が早くなくなる
- その他の異常や故障がある

お買い上げの販売店（据付工事店）へお問合せください。

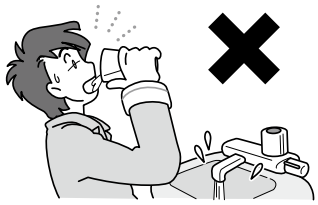
⚠注意

禁止 そのまま飲用しない

長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化等によって水質が変わることがあります。
飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度ヤカンなどで沸騰させてからにしてください。

- 必ず水質基準に適合した水を使用する
- 熱いお湯が出てくるまでの水は、雑用水として使用する

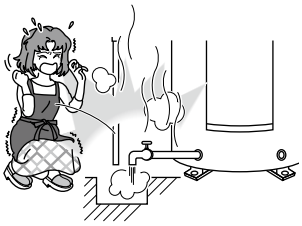
固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用には使用せずに、
直ちに点検の依頼を行なってください。



禁止 タンクのお湯を直接排水しない

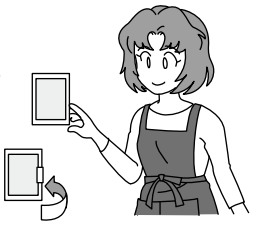
やけどすることがあります。
排水管など、配管を破損することがあります。

タンクを水にしてから
排水してください。



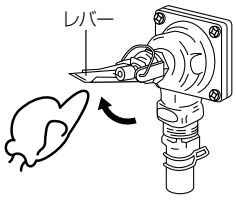
確認 逃し弁点検窓、操作カバーは閉じる

雨水やごみが入り、
漏電や感電することがあります。



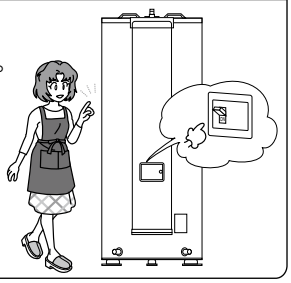
点検 逃し弁の点検をする （→32ページ）

タンクや配管が破損したり、
逃し弁の水漏れにより
やけどすることがあります。



確認 1か月以上使用しないときは、電源を「切」にして、タンクの排水をする （→29ページ）

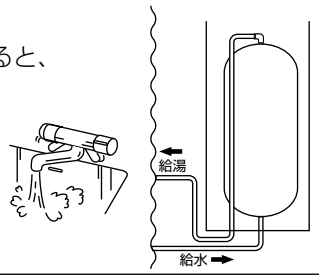
水質が変化することがあります。



⚠注意

確認 通電はタンクを満水にしてから行なう（→12ページ）

満水にしないまま通電すると、
故障の原因となります。

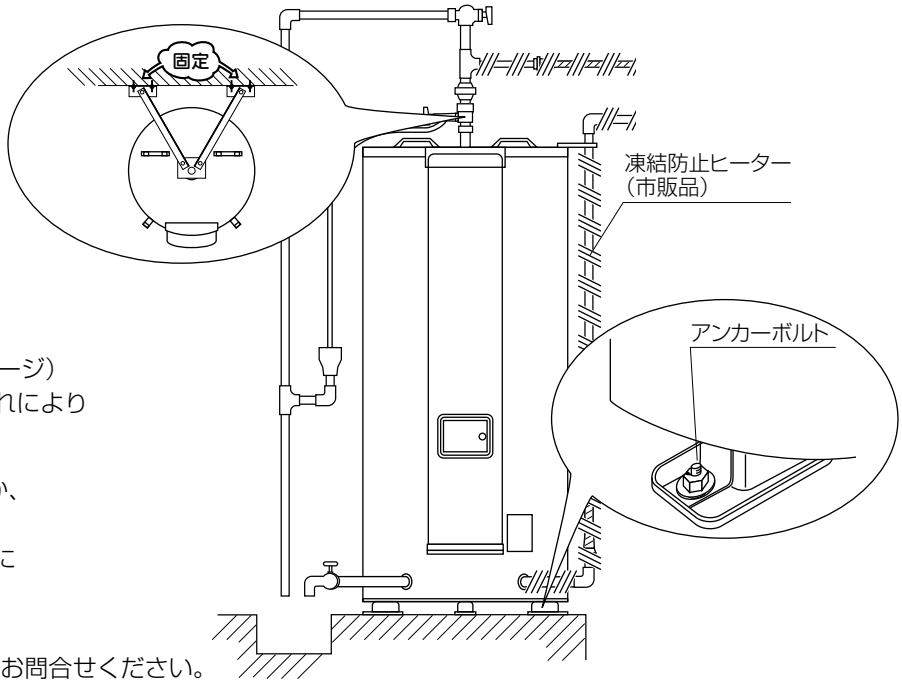


禁止 配管、電気配線に無理な力を加えない

破損により、やけど、けが、感電、
火災の原因となります。

確認 据付けを確認する

- ２階以上に据付けた場合、
  上部振れ止め金具が壁に
  固定されているか確認する
  （本体が転倒し、けがをする
  ことがあります）
- 脚（３箇所）がアンカーボルトで
  固定されているか確認する
  （本体が転倒し、けがをすることが
  があります）
- 凍結防止対策を確認する（→30ページ）
  （タンクや配管が破損したり、水漏れにより
  やけどすることがあります。）
- 床面が防水・排水処理されているか、
  据付工事店に確認する
  （水漏れが起きたときに大きな損害に
  つながることがあります）



お買い上げの販売店（据付工事店）へお問合せください。

ご使用にあたってのお願い

電力契約種別を確認する

この商品は、契約している電力種別によって一部ご利用いただけない機能※があります。ご使用の電力契約種別を販売店（据付工事店）または最寄りの電力会社に、ご確認ください。

※深夜電力契約では「強制沸増し」はご利用できません。

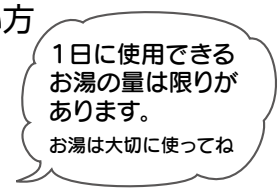
時刻を確認する

時刻が進んだり遅れたりした場合は、
時刻を合わせ直してください。(→13ページ･17ページ※)

時刻がずれていると、タンク内を沸上げるとき、
ずれた分の時間は電気料金の高い昼間電力を使用
するため、電気料金は割高になります。

※台所リモコンをご使用の場合は必ず台所リモコンで
日時を設定してください。

お湯の上手な使い方



●シャワーは必要なときだけ

●流し洗いはぬるめの温度で

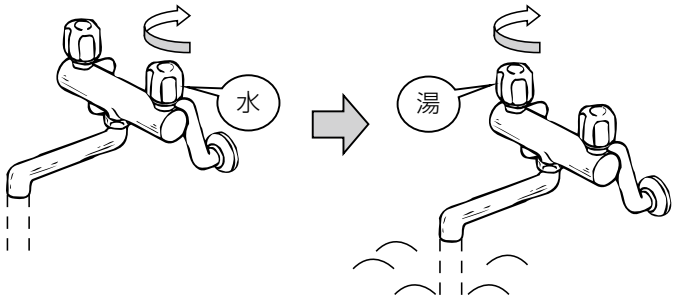
お湯の使い方についてのお願い

湯水混合栓からお湯を出すときは、必ず水を出しながらお湯を出してください。
（やけどをしたり、洗面器などが破損することがあります）

2バルブタイプの場合

①水側を開ける

②吐水しながら、湯側を開けて
温度を調節する

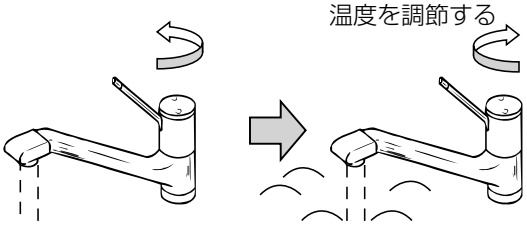


2バルブタイプの湯水混合栓を使用した後は、必ず湯側を先に閉める。
（再度、湯水混合栓を使用する際にお湯が出て、やけどをすることがあります）

シングルレバータイプの場合

①レバーを水側に
まわしてから開ける

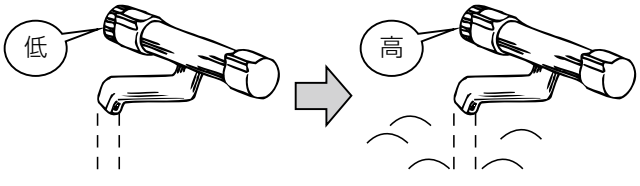
②吐水しながら、
レバーを湯側に回し、
温度を調節する



サーモスタットタイプの場合

①温度調整つまみを
「低」にしてから
給湯つまみを開ける

②吐水しながら、
温度調節つまみを「高」
に回し、温度を調節する

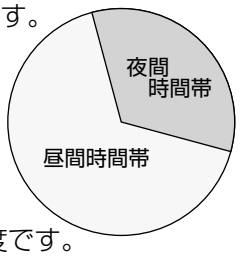


特長

温水器本体

選べる料金制度

この電気温水器は、契約方法により「季節別時間帯別電灯/時間帯別電灯」対応通電制御型と深夜電力通電制御型のどちらでも使用でき、申請によって通電制御型として料金割引が適用されます。



「時間帯別電灯」対応通電制御型

ご家庭のすべての電力を昼間時間帯と夜間時間帯に分けて電力料金を計算します。

- ●夜間時間帯が8時間と10時間タイプが選べます。

「深夜電力通電制御型」（8時間）

翌日使用するお湯を23時～7時の間に沸かしておく電気温水器に適用される料金制度です。
料金は昼間の約1/3です。

オプション品(別売)

台所リモコン（品番：TF0657）

便利なお知らせタイマー

1.お知らせタイマー機能（→23ページ）

設定された時間でアラームを鳴らします。
キッチンタイマーやお風呂のお湯張りのアラームとして利用すると便利です。
（お買い上げ初期は3分が設定されています）

かんたん伝言メモ

2.伝言メモ機能（→22ページ）

台所リモコンに音声を録音でき、聞きたいときに再生できます。
（録音できる音声は30秒間・1件です）

頼れる機能でうっかり操作を防止

3.操作ロック機能（→24ページ）

台所リモコンに設定された内容を誤って変更されるのを防ぎます。
（操作ロック中はロック前の設定によって動作します）

ムダな電力をカット

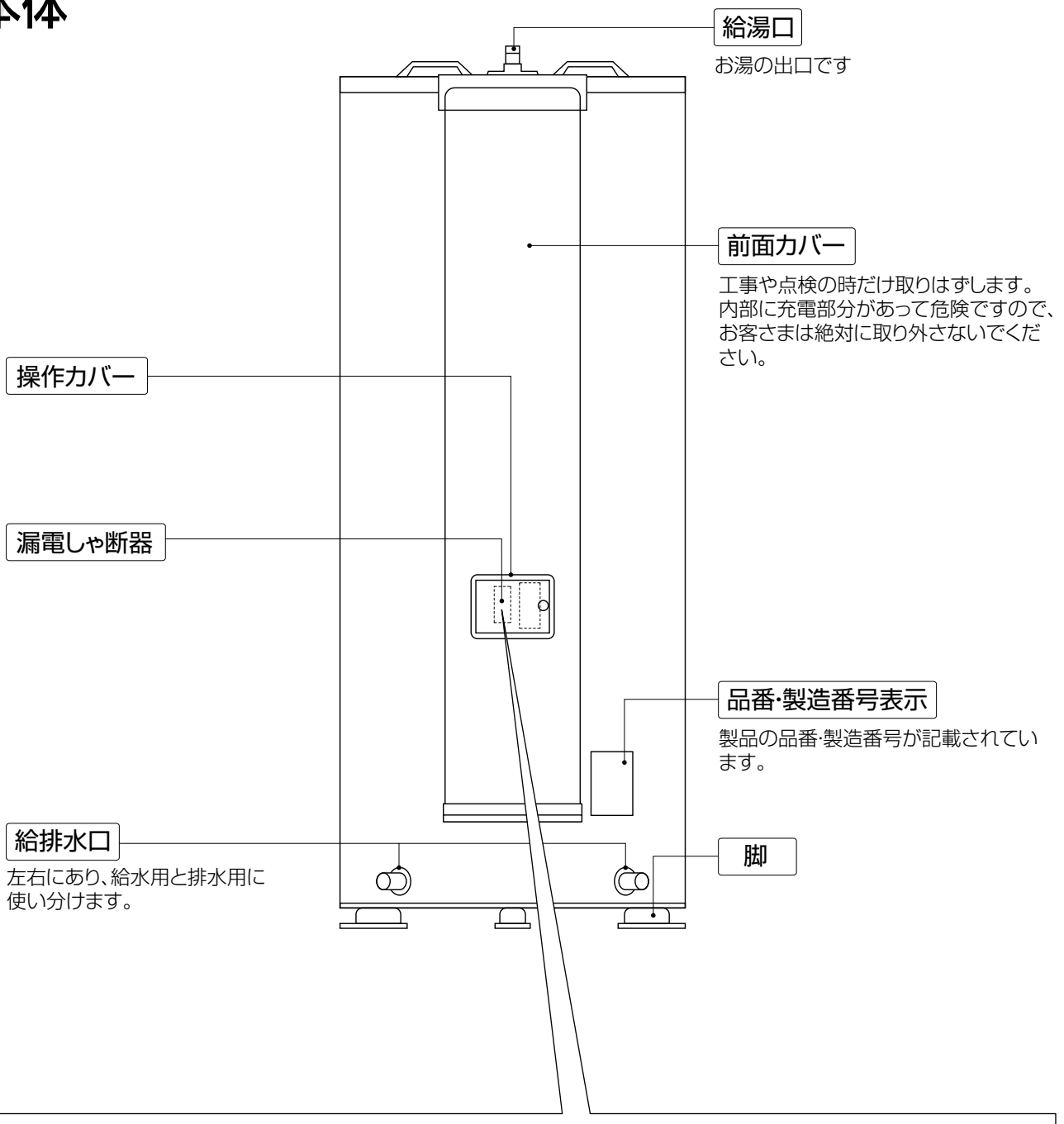
4.表示節電機能（→27ページ）

台所リモコンを使用しないときに、表示部のバックライトを
消すとムダな電力をカットできます。
（お買い上げ初期は表示節電入状態になっています）

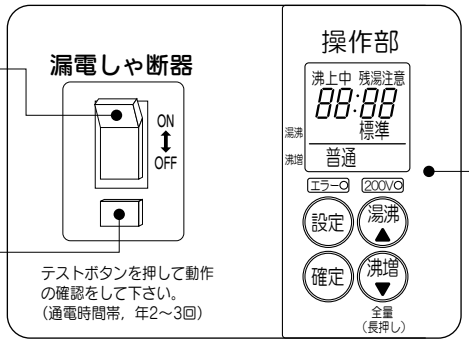
お知らせ　本体操作部の設定は台所リモコンで行うことが可能です。（→17ページ）

各部のなまえとはたらき

本体



本体操作部



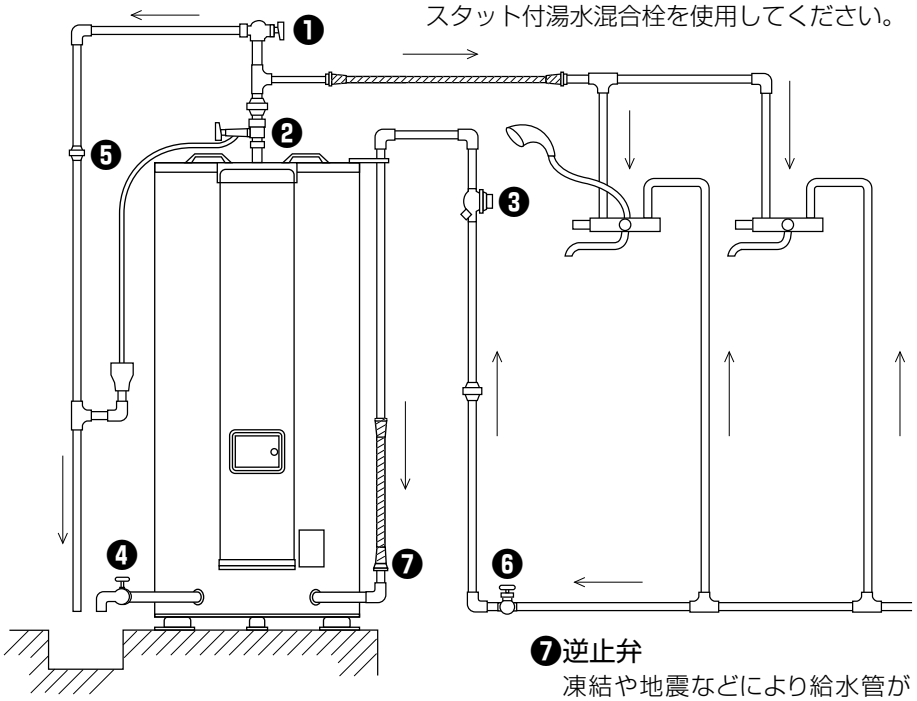
漏電しゃ断器
電源レバーを「ON」・「OFF」します。
使用中は常に「ON」にしておきます。

テストボタン
漏電しゃ断器が正しく動作するかを確かめるボタンです。（→31ページ）

本体操作部
設定や表示を行います。
（→9ページ）

本体周辺部

水栓は湯水混合栓を使用してください。
また、浴室では、やけど防止のため、サーモスタット付湯水混合栓を使用してください。



❶逃し弁
湯沸かし中の膨張水を少しずつ逃して、タンク内の圧力が上がりすぎるのを防ぎます。

❷一般用逃し弁（安全弁）
万一逃し弁が故障したとき逃し弁の代わりに動作します。

❸減圧弁
タンクへの給水圧を一定にします。

❹排水栓
タンク内の水を排水するときに操作します。
使用中は、閉めておいてください。

❺ホッパー
排水管が凍結したときにも逃し弁からの膨張水が排出できるようにします。

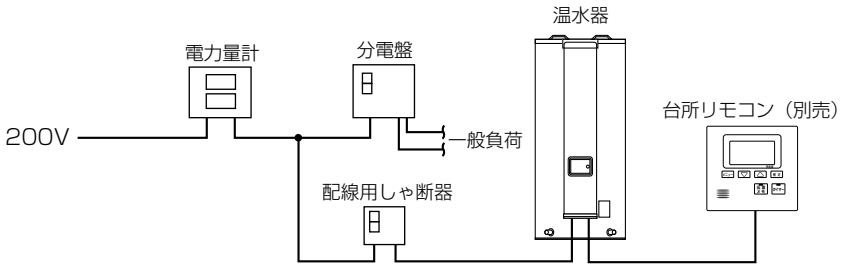
❼逆止弁
凍結や地震などにより給水管が破損したときに、タンク内の水が流れ出ないようにします。

❻温水器専用止水栓
タンクへの「給水」「止水」用に使います。必ず専用に取付けます。
使用中は、開いておいてください。

配線例

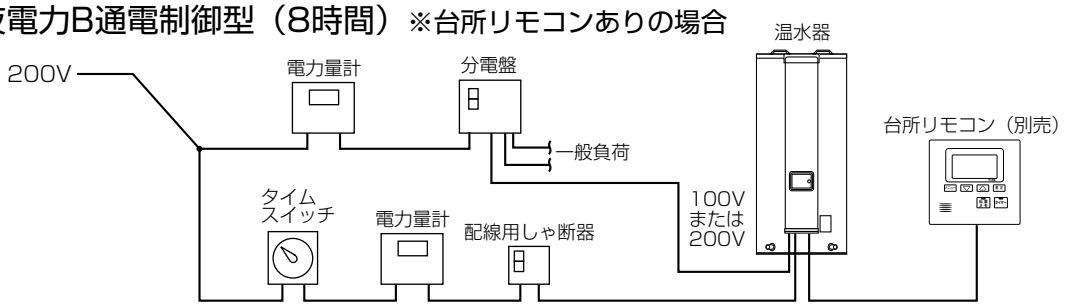
配線は、契約した電力制度で異なります。電力制度については、販売店（据付工事店）にご確認ください。

■「季節別時間帯別電灯/時間帯別電灯」対応通電制御型

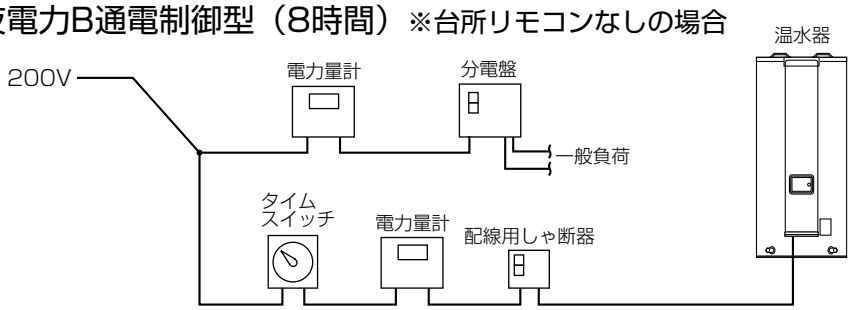


※台所リモコンを設置しなくても、ご利用になれます。

■深夜電力B通電制御型（8時間）※台所リモコンありの場合



■深夜電力B通電制御型（8時間）※台所リモコンなしの場合



各部のなまえとはたらき

本体操作部 本体操作部の使い方（→13ページ）

表示部

エラー表示灯
（機器にエラーが発生した場合に点灯します）

200V表示灯
（ヒータ電源用200VがONの時に点灯します）

設定スイッチ
時刻/電力契約の設定が出来ます。
（→13ページ･14ページ）

湯沸し設定スイッチ
湯沸しモードの設定ができます。（→15ページ）

確定スイッチ
●時刻/電力契約設定時に選んだ内容を確定します。
●残湯量の確認が出来ます。（表1）

沸増し設定スイッチ
強制沸増しの設定ができます。（→16ページ）

表示部

●通常時の表示 説明のため、画面は必要な箇所を表示させてあります。

沸上中表示
（タンク沸き上げ中に点灯します）

残湯注意表示
（残湯が50L未満になると点灯します）

現在時刻表示
（操作内容により表示が切り替わります）

湯沸し設定表示

沸増し設定表示

●残湯量表示

- ●「確定」スイッチを押すと現在時刻表示部に残湯量が表示されます。
- ●表示中に「確定」スイッチを押すと通常時の表示に戻ります。
- ●スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。

表1 残湯量表示

表示	残湯量（目安）（50℃以上）
150L	150L以上
100L	100L以上
50L	50L以上
Lo	50L未満

台所リモコン（別売） 台所リモコンの使い方（→17ページ）

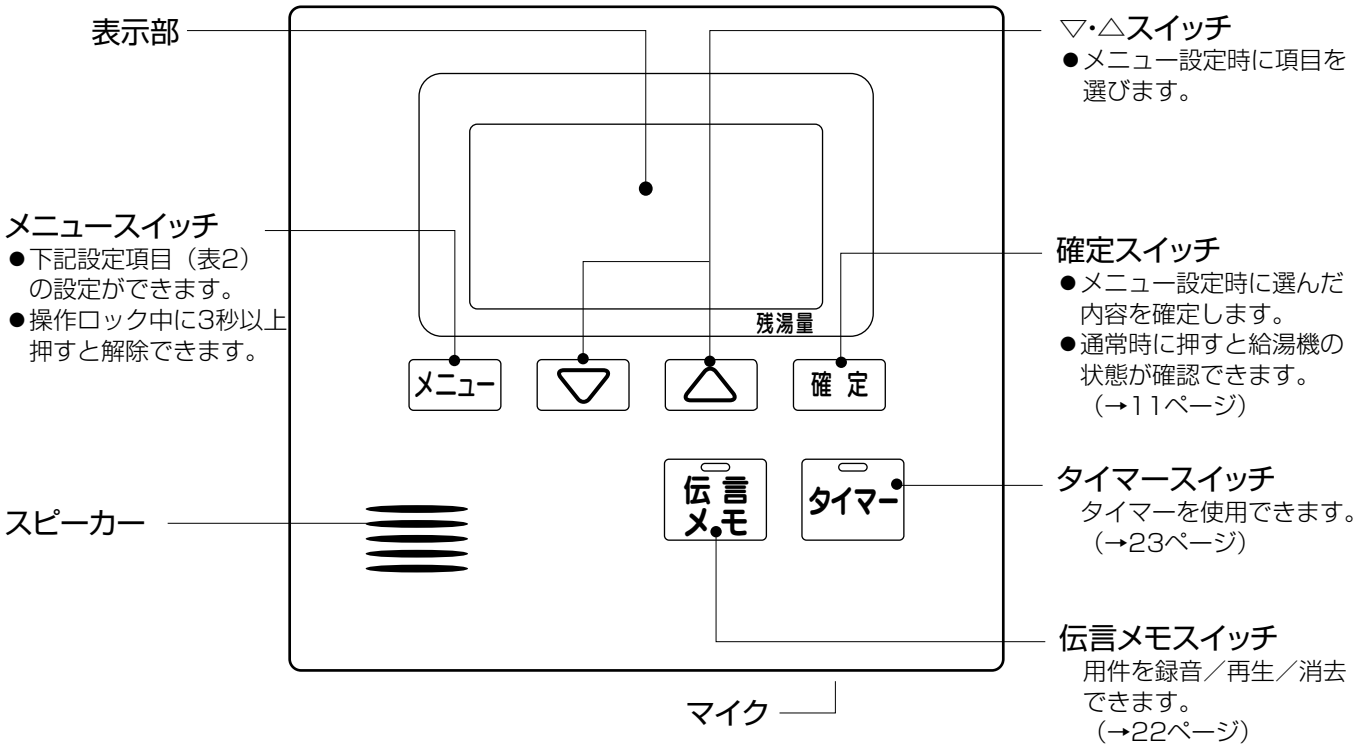


表2　●メニュースイッチ設定項目表

設定項目	選択範囲	初期値	ページ
①強制沸増し	全量／切	切	20
②湯沸し	標準／節約／最高／最低	標準	19
③操作ロック	（入／切）	（切）	24
④停止日数	0～15日（1日刻み）	0	28
⑤その他設定			
●リモコン設定			
①音声案内設定	入／切	入	24
②音量レベル設定	1（小）／2（中）／3（大）	2	25
③コントラスト設定	−3（薄）～+3（濃）	0	26
④表示節電設定	入／切	入	27
●日時設定			17
●電力契約設定	電化deナイト／よかナイト10 時間帯別8／深夜電力B	電化deナイト	18

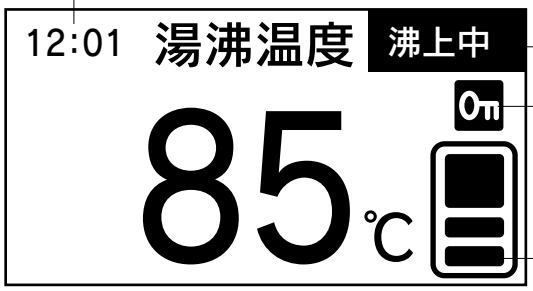
お願い 台所リモコンは、防水タイプではありません。水をかけないでください。故障の原因になります。

お知らせ メニューを表示しているときは、メニュー機能以外の操作ができません。
本体操作部の設定は台所リモコンでも行う事が可能です。

台所リモコン表示部

説明のため、画面は必要な箇所を表示させてあります。

●通常時の表示



現在時刻表示
現在時刻を表示しています。

沸上中表示
沸上げ中に表示します。

操作ロック表示
操作ロックが設定されると表示します。

湯沸し温度表示
設定された湯沸し温度を表示します。

残湯量表示
温水器の残湯量を表示します。

表示	残湯量（目安）（50℃以上）
	150L以上
	100L以上
	50L以上
	50L未満

残湯量が50L未満になると「残湯注意」が表示され、1回のみブザーでお知らせします。

●タンク情報表示

- ●「確定」スイッチを押すと貯湯タンクの情報が表示されます。
- ●表示中に「メニュー」スイッチを押すと、通常時の表示に戻ります。

タンク湯温表示
現時点のタンク上部湯温を表示します。

ソフトスイッチ
強制沸増し（全量）が設定できます。

準備

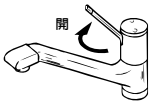
使い始めは、次の手順で操作します。
販売店（据付工事店）が準備作業を実施されているときは、必要ありません。

1.温水器のタンクを満水にする

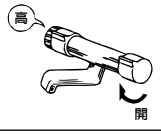
①温水器の排水栓を閉じる（→8ページ）
②逃し弁のレバーを上げる（→8ページ）
③温水器専用止水栓を開く（→8ページ）
タンクが満水になると排水口から水が出ます。
満水になるまでの目安の時間は約30分～40分です。（タンク容量や水圧により多少異なります。）
④満水になったら、逃し弁のレバーを下げる（→8ページ）
満水になったら、しばらく流し洗いをして、逃し弁のレバーを下げます。
⑤給湯つまみ（レバー）を開いて、水が出ることを確認する
操作方法は湯水混合栓のタイプによって異なります。

●2バルブタイプ
お湯側（給湯つまみ）を開く

●シングルレバータイプ
お湯側にレバーを回す

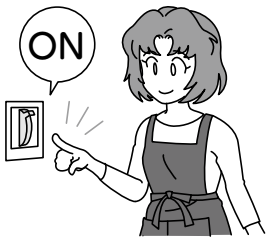


●サーモスタットタイプ
湯温調節つまみを「高」側にして給湯つまみを開く



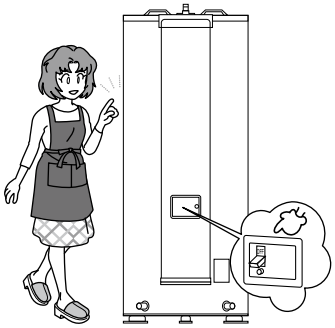
2.温水器の電源を入れる

①配線用しゃ断器を「ON」にする
（深夜電力通電制御型の台所リモコンありでご利用される場合は分電盤の配線用しゃ断器も「ON」にしてください）（→8ページ）



⚠ 注意
通電はタンクを満水にしてから行う

②本体の操作カバーをあけ、漏電しゃ断器の電源レバーを「ON」にする



⚠ 注意
操作カバーは閉じておいてください。
ショート・感電することがあります。

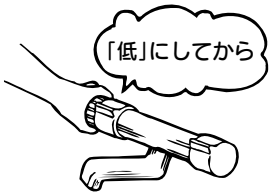
3.温水器の設定をする

①時刻を合わせる（→13ページ・台所リモコンをご使用の場合※→17ページ）
※台所リモコン（別売）をご使用される場合は必ず台所リモコンで日時を設定してください。
②電力契約モードを設定する（→14ページ・18ページ）
③湯沸しモードを設定する（→15ページ・19ページ）

4.お湯を使う

お湯は翌朝から使用できます。

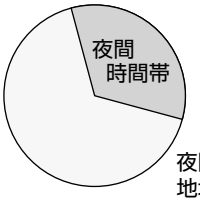
やけど防止のため、湯水混合栓の湯温調節つまみを「低」側にしてから給湯つまみを開きお湯を使用します。



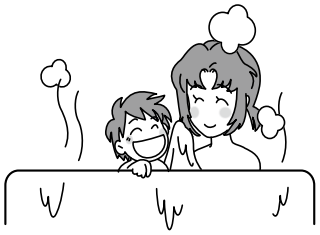
入浴時のお願い

入浴は、できるだけ夜間時間帯（本体操作部もしくは台所リモコン（別売）に「沸上中」が表示されているとき）を避けて連続して行うようにしてください。

夜間時間帯にお湯を使うと、翌日の湯温が低くなり、お湯がたりなくなることがあります。

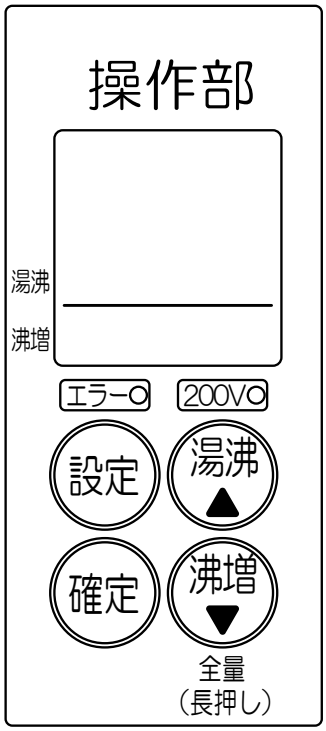


夜間時間帯は、地域によって異なります。



時刻を合わせる

温水器のお湯を沸かすために時刻を合わせます。
時刻を設定しないと、沸上げできない場合があります。
また、時刻が合っていないと、電気料金が割高になる場合があります。
台所リモコン(別売)をご使用される場合は必ず台所リモコンで日時を設定してください。(→17ページ)

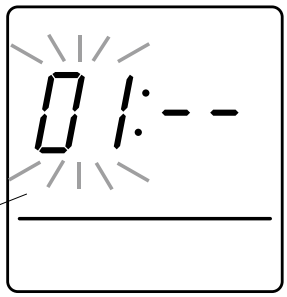


1 設定を押し

メニュー番号が1であることを確認し

確定を押す

<表示内容>



表示左のメニュー番号が点滅

2 湯沸 沸増 で「時」を合わせ

確定を押す

<表示内容>

3 湯沸 沸増 で「分」を合わせ

確定を押す

<表示内容>

※それぞれ合わせた後に、確定スイッチを押さなければ、次に進みません。
※「分」を合わせ確定スイッチを押すと設定を完了し、もとの画面に戻ります。

お願い

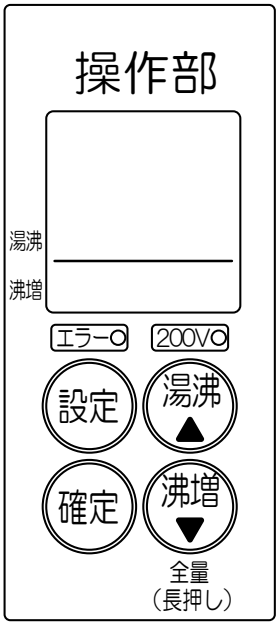
- 時計の精度は、月差で約１分間です。時刻が進んだ場合や遅れた場合は、時刻を合わせ直してください。正しく合わせても大幅に時刻がずれてしまう場合は、販売店（据付工事店）にご連絡ください。
- 1週間以上停電があった場合や電源を「OFF」にしていた場合、表示部は「--：--」が点滅する場合がありますので、必ず時刻を合わせ直してください。

お知らせ

- 時刻は24時間表示です。昼の12時の場合は「12：00」を夜の12時の場合は「0：00」を表示します。
- メニュー番号点滅時に「設定」スイッチを押すことでもメニュー番号を変えることが出来ます。また、メニュー番号を変えていくと通常時の表示に戻ります。
- 時刻設定途中に「設定」スイッチを押すと通常時の表示に戻ります。
- スイッチが1分以上押されないときは通常時の表示に戻ります。

電力契約モードを合わせる

電力契約の種類によって深夜時間帯および安価な時間帯が異なります。
電気料金を抑えるため、ご契約に合う電力契約に設定してください。
台所リモコン（別売）をお使いの場合は台所リモコンからの設定も可能です。（→18ページ）

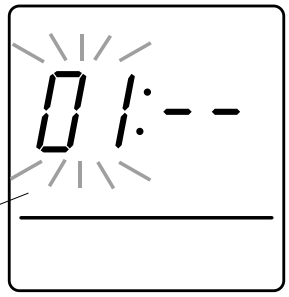


1 通常時の表示のときに

設定 を押す

表示左のメニュー番号が点滅

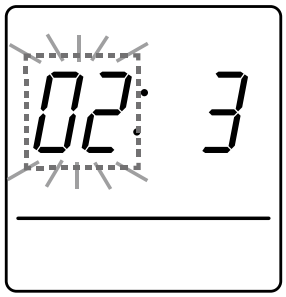
<表示内容>



2 湯沸 沸増 でメニュー番号を2に合わせ

確定 を押す

<表示内容>

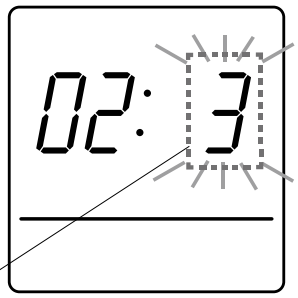


3 湯沸 沸増 で電力契約番号を合わせ

確定 を押す

表示右の番号が電力契約番号

<表示内容>



電力契約モードの内容（2012年7月現在）

電化deナイト

0時 8時 10時 17時 22時 24時

深夜時間	リビング朝晩	昼間時間	リビング朝晩	深夜時間

●九州電力：電化deナイト

よかナイト10

0時 8時 22時 24時

深夜時間	昼間時間	深夜時間

●九州電力：よかナイト１０

時間帯別8

0時 7時 23時 24時

深夜時間	昼間時間	深夜時間

●九州電力：時間帯別電灯契約８時間型
（既に契約されているお客様のみ）

深夜電力B

0時 7時 23時 24時

深夜時間	昼間時間	深夜時間

●九州電力：深夜電力Ｂ契約

設定できる電力契約	電力契約番号
電化de ナイト	3
よかナイト１０	2
時間帯別８	1
深夜電力Ｂ	0

※お買い上げ時の設定
3.電化de ナイト

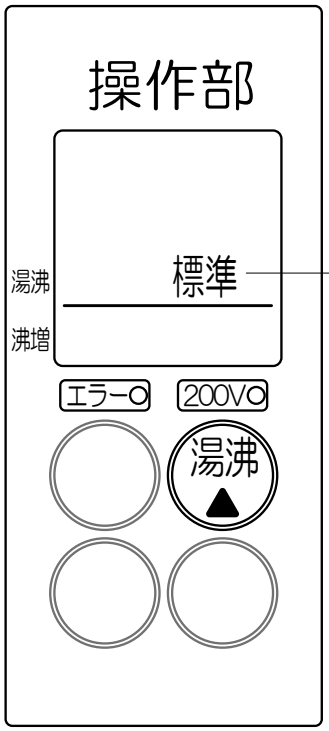
お願い
- ●契約している電力制度種類および内容については電力会社にお問合せください。
- ●各電力会社によって深夜時間帯の開始時間と終了時間が異なりますので、九州電力以外の季節別時間帯別電灯／時間帯別電灯契約でご使用になる場合は「時間帯別8」を設定してください。

お知らせ
- ●メニュー番号点滅時に「設定」スイッチを押すことでもメニュー番号を変えることが出来ます。
  また、メニュー番号を変えていくと通常の表示に戻ります。
- ●電力契約設定途中に「設定」スイッチを押すと通常の表示に戻ります。
- ●スイッチが1分以上押されないときは、通常の表示に戻ります。

温水器の湯沸しモードを設定する

温水器が夜間に湯沸しを行なうモードを設定します。
台所リモコン(別売)をお使いの場合は台所リモコンからの設定も可能です。(→19ページ)

お買い上げ時の設定……標準
設定できるモード……標準／節約／最高／最低



1 通常時の表示のときに

押すごとに，温水器の湯沸しモード設定表示が
切り換わります。

低(最低) → 節約 → 標準 → 高(最高)

湯沸しモード	沸上げ温度目標	動 作 内 容
標準(推奨)	約75℃～約85℃※	過去7日分のお湯の使用量を学習し、「節約」よりも多めの湯量を確保するように湯沸しを行ないます。
節約	約65℃～約85℃※	過去7日分のお湯の使用量を学習し、最も省エネとなるように沸上げ温度を決定し、湯沸しを行ないます。（日々のお湯の使用量が大きく変動する場合は、お湯が不足することがあるので、湯沸しモードを「標準」または「最高」に設定してください。
最高	約85℃※	約85℃でお湯を沸します。
最低	約65℃	約65℃でお湯を沸します。

※給水温が低いときなどは、沸上げ温度目標まで湯沸しができないことがあります。

お願い
- ●湯沸しモード「標準」・「節約」でご使用の場合、来客などでお湯をたくさん使用することが予測されるときは、前日に湯沸し設定を「最高」に設定してください。
- ●お湯が足りなくなったときは、沸増し（→16ページ）をご利用ください。
- ●「節約」設定で頻繁にお湯が足りなくなるときは、湯沸しモードを「標準」または「最高」に設定してください。

お知らせ
- ●湯温の目安は、沸上げ直後のタンク内の湯温です。湯温設定に対して2～3℃ばらつくことがあります。また、湯温は時間の経過とともに少しずつ（1時間に約0.5℃～1℃）低下します。

お湯をたくさん使う（沸増し）

沸増しとは、急な来客などで普段以上にお湯を使うようなときに、温水器内のお湯を沸上げ、湯切れを防止する機能です。沸増しには、設定された時にだけ強制的に沸増しする「強制沸増し」があります。台所リモコン（別売）をお使いの場合は台所リモコンからの設定も可能です。（→20ページ）

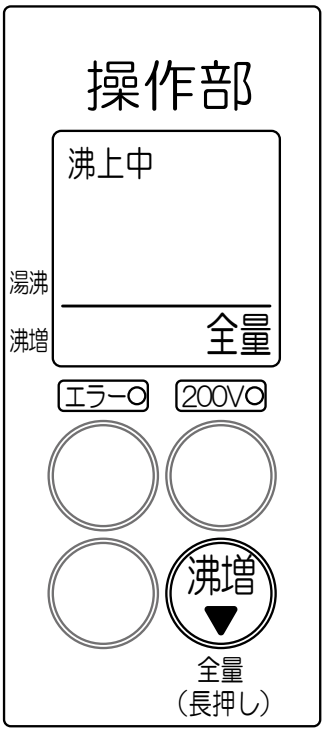
お知らせ
- 沸増しは昼間電力でタンク内を沸上げるので電気料金は割高になります。
- 深夜電力契約でお使いのお客さまは、「強制沸増し」機能はご利用できません。

沸増しのしくみ

沸増しモード		動作内容	解除方法
強制沸増し	全　量	設定した1日間は、常に貯湯タンクがお湯で満タンになるように、沸増しを行ないます。	手動での解除を行なうか、深夜時間終了時刻になると解除されます。

強制沸増し（全量）を設定する

お買い上げ時の設定……切
設定できるモード……全量／切



1 通常時の表示のときに

沸増 を3秒以上押す

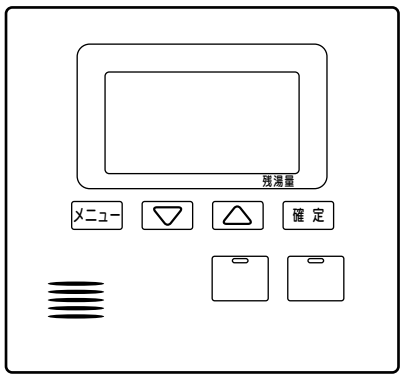
解除する場合はもう一度 沸増 を3秒以上押す

お知らせ
- 強制沸増しが設定されると本体操作部の表示部に「全量」が表示されます。
- 沸き上げ中は、本体操作部の表示部に「沸上中」が表示されます。

日時を合わせる

温水器のお湯を沸かすために日時を合わせます。
時刻を設定しないと、沸上げできない場合があります。
また、時刻が合っていないと、電気料金が割高になる場合があります。

台所リモコン



1 通常時の表示のときに

メニュー を押す

<表示内容>

2 を5回押して「その他設定」に合わせ

確 定 を押す

<表示内容>

3 を１回押して「日時設定」に合わせ

確 定 を押す

<表示内容>

4 で「年」・「月」・「日」・「時」・「分」を合わせ

それぞれ合わせたあとに

確 定 を押す

設定されました

<表示内容>

※それぞれ合わせた後に、確定スイッチを押さなければ、次に進みません。
※「分」を合わせ確定スイッチを押すと設定を完了し、もとの画面に戻ります。

お願い

- 時計の精度は、月差で約１分間です。時刻が進んだ場合や遅れた場合は、時刻を合わせ直してください。正しく合わせても大幅に時刻がずれてしまう場合は、販売店（据付工事店）にご連絡ください。
- 1週間以上停電があった場合や電源を「OFF」にしていた場合、表示部は「-- : --」が点滅する場合がありますので、必ず時刻を合わせ直してください。

お知らせ

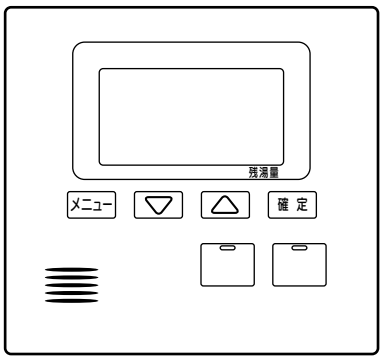
- 時刻は24時間表示です。昼の12時の場合は「12：00」を夜の12時の場合は「0：00」を表示します。
- 「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。

電力契約モードを合わせる

電力契約の種類によって深夜時間帯および安価な時間帯が異なります。
電気料金を抑えるため、ご契約に合う電力契約に設定してください。

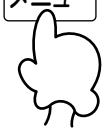
お買い上げ時の設定……電化deナイト
設定できる電力契約……電化deナイト よかナイト10 時間帯別8 深夜電力B

台所リモコン



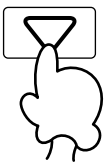
1 通常時の表示のときに

メニュー を押す



<表示内容>

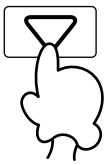
2 を5回押して「その他設定」に合わせ



確 定 を押す

<表示内容>

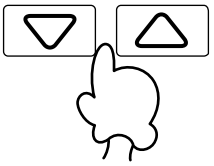
3 を2回押して「電力契約」に合わせ



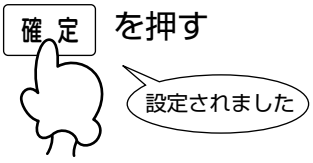
確 定 を押す

<表示内容>

4 で電力契約モードを合わせ



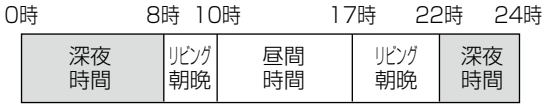
確 定 を押す



<表示内容>

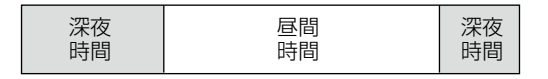
電力契約モードの内容（2012年7月現在）

電化deナイト



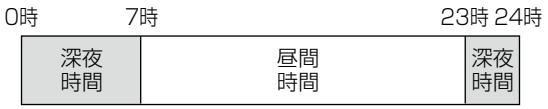
●九州電力：電化deナイト

よかナイト10



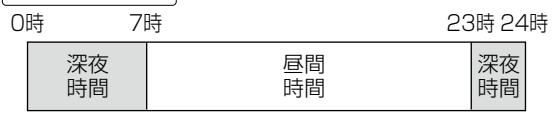
●九州電力：よかナイト１０

時間帯別8



●九州電力：時間帯別電灯契約８時間型
（既に契約されているお客様のみ）

深夜電力B



●九州電力：深夜電力Ｂ契約

お願い
- ●契約している電力制度種類および内容については電力会社にお問合せください。
- ●各電力会社によって深夜時間帯の開始時間と終了時間が異なりますので、九州電力以外の季節別時間帯別電灯／時間帯別電灯契約でご使用になる場合は「時間帯別8」を設定してください。

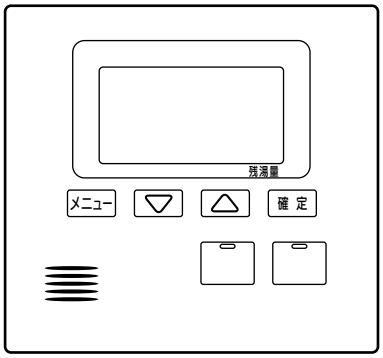
お知らせ
- ●「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- ●スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。

温水器の湯沸しモードを設定する

温水器が夜間に湯沸しを行なうモードを設定します。

お買い上げ時の設定……標準
設定できるモード……標準／節約／最高／最低

台所リモコン



1

通常時の表示のときに

メニュー を押し、▽ を1回押して「湯沸し」に合わせ

確 定 を押す

<表示内容>

	強制沸増し	切
▶	湯沸し	節約
	操作ロック	切

戻る ▼ ▲ 確定

2

▽ △ で湯沸しモードを合わせ

確 定 を押す

設定されました

<表示内容>

湯沸し設定

▶ 節約
　最高

戻る ▼ ▲ 確定

湯沸しモード	沸上げ温度目標	動 作 内 容
標準(推奨)	約75℃～約85℃※	過去7日分のお湯の使用量を学習し、「節約」よりも多めの湯量を確保するように湯沸しを行ないます。
節約	約65℃～約85℃※	過去7日分のお湯の使用量を学習し、最も省エネとなるように沸上げ温度を決定し、湯沸しを行ないます。（日々のお湯の使用量が大きく変動する場合は、お湯が不足することがあるので、湯沸しモードを「標準」または「最高」に設定してください。
最高	約85℃※	約85℃でお湯を沸します。
最低	約65℃	約65℃でお湯を沸します。

※給水温が低いときなどは、沸上げ温度目標まで湯沸しができないことがあります。

お願い

- ●湯沸しモード「標準」・「節約」でご使用の場合、来客などでお湯をたくさん使用することが予測されるときは、前日に湯沸し設定を「最高」に設定してください。
- ●お湯が足りなくなったときは、沸増し（→16ページ）をご利用ください。
- ●「節約」設定で頻繁にお湯が足りなくなるときは、湯沸しモードを「標準」または「最高」に設定してください。

お知らせ

- ●湯温の目安は、沸上げ直後のタンク内の湯温です。湯温設定に対して2～3℃ばらつくことがあります。また、湯温は時間の経過とともに少しずつ（1時間に約0.5℃～1℃）低下します。
- ●「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- ●スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。

お湯をたくさん使う(沸増し)

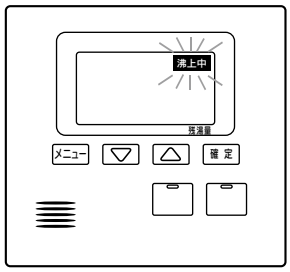
沸増しとは、急な来客などで普段以上にお湯を使うようなときに、温水器内のお湯を沸上げ、湯切れを防止する機能です。沸増しには、設定された時にだけ強制的に沸増しする「強制沸増し」があります。

お知らせ
- ●沸増しは昼間電力でタンク内を沸上げるので電気料金は割高になります。
- ●深夜電力契約でお使いのお客さまは、「強制沸増し」機能はご利用できません。

強制沸増しを設定する

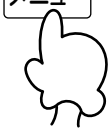
お買い上げ時の設定……切
設定できるモード……全量／切

台所リモコン

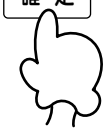


1 通常時の表示のときに

メニュー を押し



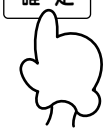
確 定 を押す



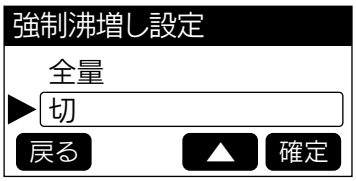
<表示内容>

2 ▽ △ で強制沸増しモードを合わせ

確 定 を押す



<表示内容>

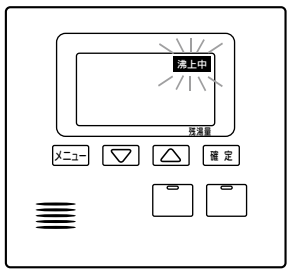


解除するときは、モードを“切”に合わせ確定を押す

お知らせ
- ●「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- ●スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。
- ●沸上げ中は、台所リモコンの表示部に「沸上中」が表示されます。
- ●通常時の表示のときに、確定スイッチを押した後に「△」スイッチを押しても強制沸増しの設定ができます。
(→21ページ)

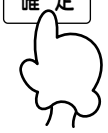
強制沸増しを設定する（簡単な設定･解除方法）

台所リモコン



【簡単な設定方法】

1 通常表示のときに、
確 定 を押す



2 を押すと強制沸増し(全量)が設定される

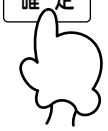
<表示内容>

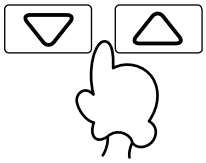
タンク湯温　85.0℃

戻る　全沸

【解除方法】

1 通常表示のときに、
確 定 を押す



2  のどちらかのボタンを押すと解除される

<表示内容>

タンク湯温　85.0℃

戻る　沸増停止

沸増しのしくみ

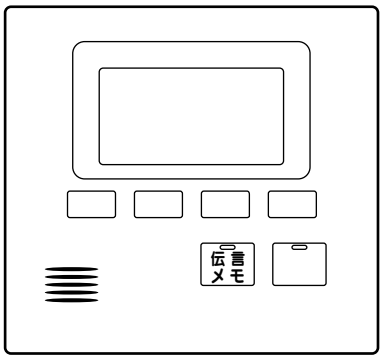
沸増しモード		動作内容	解除方法
強制沸増し	全　量	設定した1日間は、常に貯湯タンクがお湯で満タンになるように、沸増しを行ないます。	手動での解除を行なうか、深夜時間終了時刻になると解除されます。

音声を録音/再生/消去する(伝言メモ)

台所リモコンに音声を録音でき、聞きたいときに再生できます。
録音できる音声は３０秒間・１件です。

音声を録音する

台所リモコン



お願い

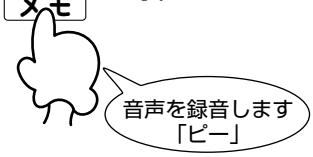
- 用件を話すときは、台所リモコンにむかって約30cm程度の距離で話してください。
- 録音できる件数は１件です。違う用件を録音したいときは、用件を消去してから再度録音してください。

お知らせ

- 用件が録音されているときは、伝言メモスイッチのランプが点滅しています。

1 通常時の表示のときに

伝言メモ を押す



<表示内容>

伝言メモ録音
メモ　未使用

2 ブザーのあとに、台所リモコンにむかって用件を30秒以内で話してください。

<表示内容>

伝言メモ録音
メモ　録音中

3 用件を話し終えたら、ふたたび

伝言メモ を押す

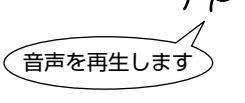
<表示内容>

伝言メモ録音
メモ　5/22　14:30に
録音されました

音声を再生/消去する

1

通常時の表示のときに
を押すと再生画面に変わり再生を開始します



伝言メモの音量レベルを表しています

<表示内容>

伝言メモ再生　2
メモ　5/22　14:30

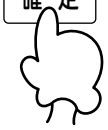
2 再生終了後、自動的に消去画面に切替わります

<表示内容>

伝言メモ消去
メモ　5/22　14:30を
消去しますか？
中止　はい

3 再生したメモを消去したいときは、

確定 を押すと消去します

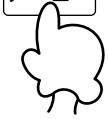


<表示内容>

伝言メモ消去
消去中

再生したメモをそのまま残すときは、

メニュー を押すと元の画面に戻ります



「伝言メモ」スイッチでも操作できます。

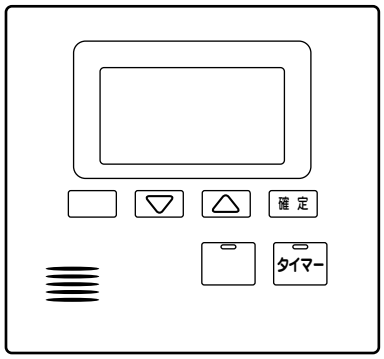
お知らせ

- 伝言メモ再生中に「▽」、「△」スイッチで音量を調節できます。「選択範囲…1(小)／2(中)／3(大)」
- 再生中に「伝言メモ」スイッチを押すと再生を途中終了できます。

タイマーをつかう

台所リモコンでタイマーを使うことができます。
タイマー設定時間は、1秒単位で99分59秒まで設定できます。

台所リモコン



〈タイマー起動中の表示状態〉

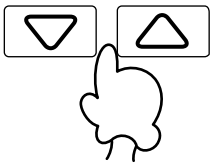
タイマー残り時間表示

【設定方法】

1 通常時の表示のときに

を押す

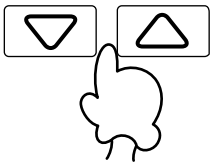
<表示内容>

2 

でタイマー時間（分）を設定して

を押す

<表示内容>

3 

でタイマー時間（秒）を設定して

を押す

<表示内容>

※あらかじめ設定されたタイマー時間を再度使用したい場合は、タイマースイッチを2回押します。

通常時の表示のときに

を2回押す

【解除方法】

1 通常時の表示のときに

を押す

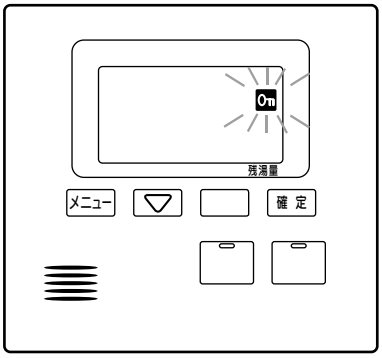
お知らせ
- 設定時間が過ぎると呼び出し音でお知らせします。
- 一度タイマー時間を設定すると、その後は設定時間が記憶されます。

その他の設定

誤操作を防ぐ（操作ロック）

台所リモコンの設定内容を誤って変更されるのを防ぎます。(操作ロック中は前の設定によって動作します)

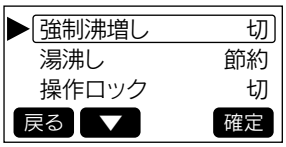
台所リモコン

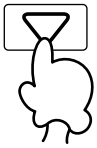


＜設定方法＞

1 通常時の表示のときに
メニュー を押す

＜表示内容＞



2  を3回押して「操作ロック」に合わせ

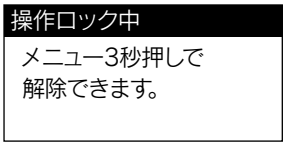
＜表示内容＞

確 定 を押す

設定されました

※操作ロック中にスイッチを押すと次の画面が表示されます。

＜表示内容＞

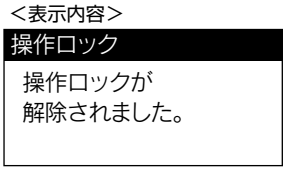


＜解除方法＞

1 メニュー を3秒以上押す

解除されました

＜表示内容＞



お知らせ

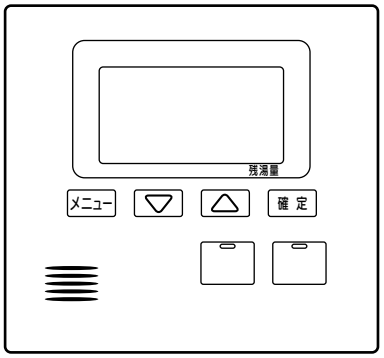
- ●操作ロック中は台所リモコンの表示部に「 🔒 」のマークが点灯します。
- ●操作ロック中でも、下記の機能はご使用できます。
  - ・タイマー機能
  - ・伝言メモ機能

音声案内を設定する

台所リモコンのスイッチを押したときに操作を案内する音声を消すことができます。

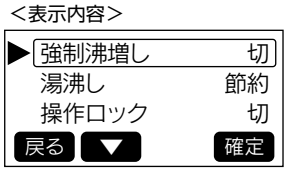
お買い上げ時の設定･･･入
選べる設定･･･････････入／切

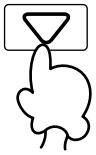
台所リモコン



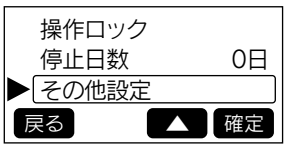
1 通常時の表示のときに
メニュー を押す

＜表示内容＞

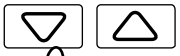


2  を5回押して「その他設定」に合わせ

＜表示内容＞



確 定 を3回押す

3  で音声案内の入／切を選び

＜表示内容＞

確 定 を押す

設定されました

お知らせ

- ●「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- ●スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。

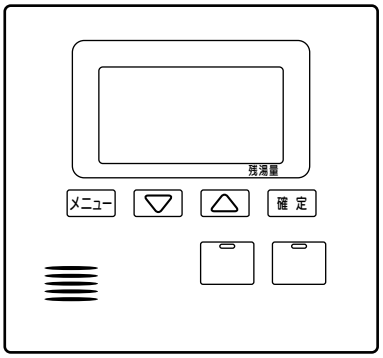
音量を調節する

台所リモコンのスイッチを押したときにでる操作音と音声案内の音量を調節することができます。

●台所リモコンの音量を設定する

お買い上げ時の設定･･･2(中)
選べる設定……1(小)／2(中)／3(大)

台所リモコン



1 通常時の表示のときに

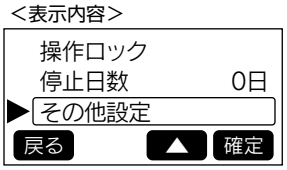
メニュー を押す

<表示内容>

2 ▽ を5回押して「その他設定」に合わせ

確 定 を2回押す

<表示内容>



3 ▽ を1回押して「音量」に合わせ

確 定 を押す

<表示内容>

4 ▽ △ で音量を選び

確 定 を押す

<表示内容>

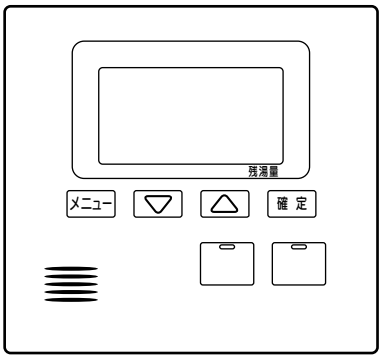
設定されました

台所リモコンのコントラストを調整する

台所リモコンの表示部が見えにくいときに、表示画面のコントラストを調整することができます。

お買い上げ時の設定･･･0
選べる設定･･･････････････－3(薄)～＋3(濃)

台所リモコン



1 通常時の表示のときに

メニュー を押す

<表示内容>

2 ▽ を５回押して「その他設定」に合わせ

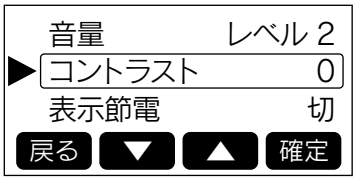
確 定 を２回押す

<表示内容>

3 ▽ を２回押して「コントラスト」に合わせ

確 定 を押す

<表示内容>



4 ▽ △ でコントラストを調節し

確 定 を押す

<表示内容>

設定されました

お知らせ

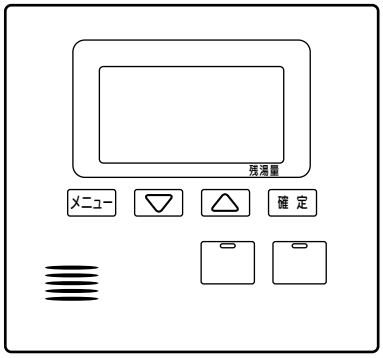
●コントラストとは、表示画面の最も明るい部分と暗い部分の差をあらわします。
●「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
●スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。

台所リモコンの表示を消す（表示節電）

台所リモコンを使用しないときに、バックライトを消灯します。

お買い上げ時の設定･･･入
選べる設定･･･････････入／切

台所リモコン



1 通常時の表示のときに

メニュー を押す

<表示内容>

2 ▽ を５回押して「その他設定」に合わせ

確 定 を２回押す

<表示内容>

3 ▽ を３回押して「表示節電」に合わせ

確 定 を押す

<表示内容>

4 ▽ △ で入／切を選び

確 定 を押す

<表示内容>

設定されました

お知らせ

- ●表示節電中でも次の場合は表示が点灯します。
  - • スイッチを押したとき
- ●一度表示が点灯し、再度消灯するまでの時間は1分です。
- ●「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- ●スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。

ある期間温水器の湯沸しを停止するとき

旅行などで数日間お湯を使用しないときに、温水器の湯沸しを停止させることができます。

お買い上げ時の設定……0日
設定できる範囲……0日～15日(1日刻み)

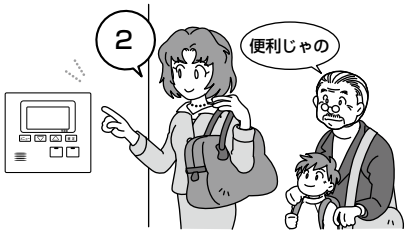
湯沸し停止日数のきめ方

例）10月1日に出発し、10月4日に帰宅する3泊4日の旅行の場合

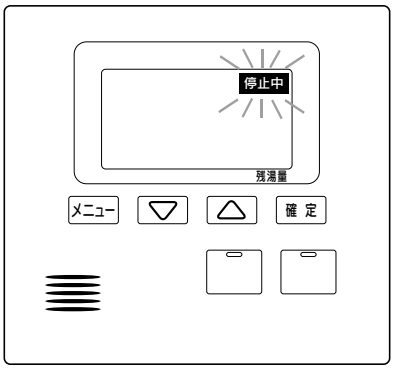
3泊4日の旅行

└ 出発日（10月1日）に停止日数3－1＝2を設定

帰宅日（10月4日）には、朝からお湯が使用できます。



台所リモコン



＜設定方法＞

1 通常時の表示のときに メニュー を押す

＜表示内容＞

2 ▽ を４回押して「停止日数」に合わせ

確 定 を押す

＜表示内容＞

3 ▽ △ で停止する日数に合わせ

確 定 を押す

＜表示内容＞

設定されました

＜解除方法＞

1 設定方法の項目１から項目２の操作を行なう

2 ▽ △ で日数に０日に合わせ

確 定 を押す

＜表示内容＞

設定されました

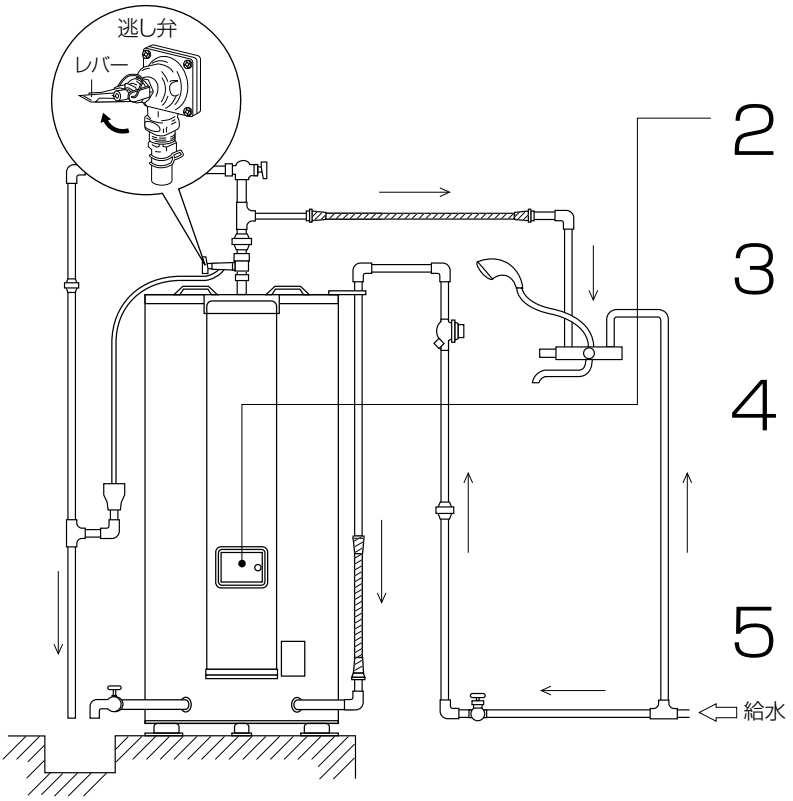
お知らせ

- 「停止日数」が設定されると台所リモコンに「停止中」の文字が表示されます。
- 「メニュー」スイッチを押すたびに前回表示していた画面へ戻り、通常時の表示まで戻ることができます。
- スイッチが1分以上押されないときは、通常時の表示に戻ります。
- 停止日数を設定した状態で、強制沸増しを設定した場合、強制沸増しが優先されます。

長期間使用しないとき

1か月以上、温水器を使用しないときは、運転を止めタンクの水を抜きます。

⚠ 注意
1か月以上使用しないときは、
タンクの水を抜いてください。
水質が変化することがあります。



1 タンク内のお湯を水にするために湯水混合栓を開き、熱いお湯が出なくなるまでお湯を出す
（湯水混合栓をお湯側にして開いてください）
（お湯を出すときは、火傷に注意してください）
（お湯が出なくなったら、湯水混合栓を閉じてください）

2 本体の漏電しゃ断器のレバーを「OFF」にする

3 温水器専用止水栓を閉じる
（タンクへの給水を止めます）

4 逃がし弁または一般用逃し弁のレバーを上げる
（タンクに空気を取り入れます）
（逃がし弁のレバーは再び使用するときまで下げないでください）

5 排水栓を開く
（タンクの水を抜きます）

お願い
- 排水直後に逃し弁のレバーを下げないでください。タンクが破損することがあります。
- 水を抜くときはあついお湯がでることがあります。やけどに注意し、ゆっくりと栓を開いてください。
- 排水が終わったら、すべての栓を閉じてください。

再び使用するとき…

すべての栓を閉じていることを確認し、準備（→12ページ）の手順を行なってください。

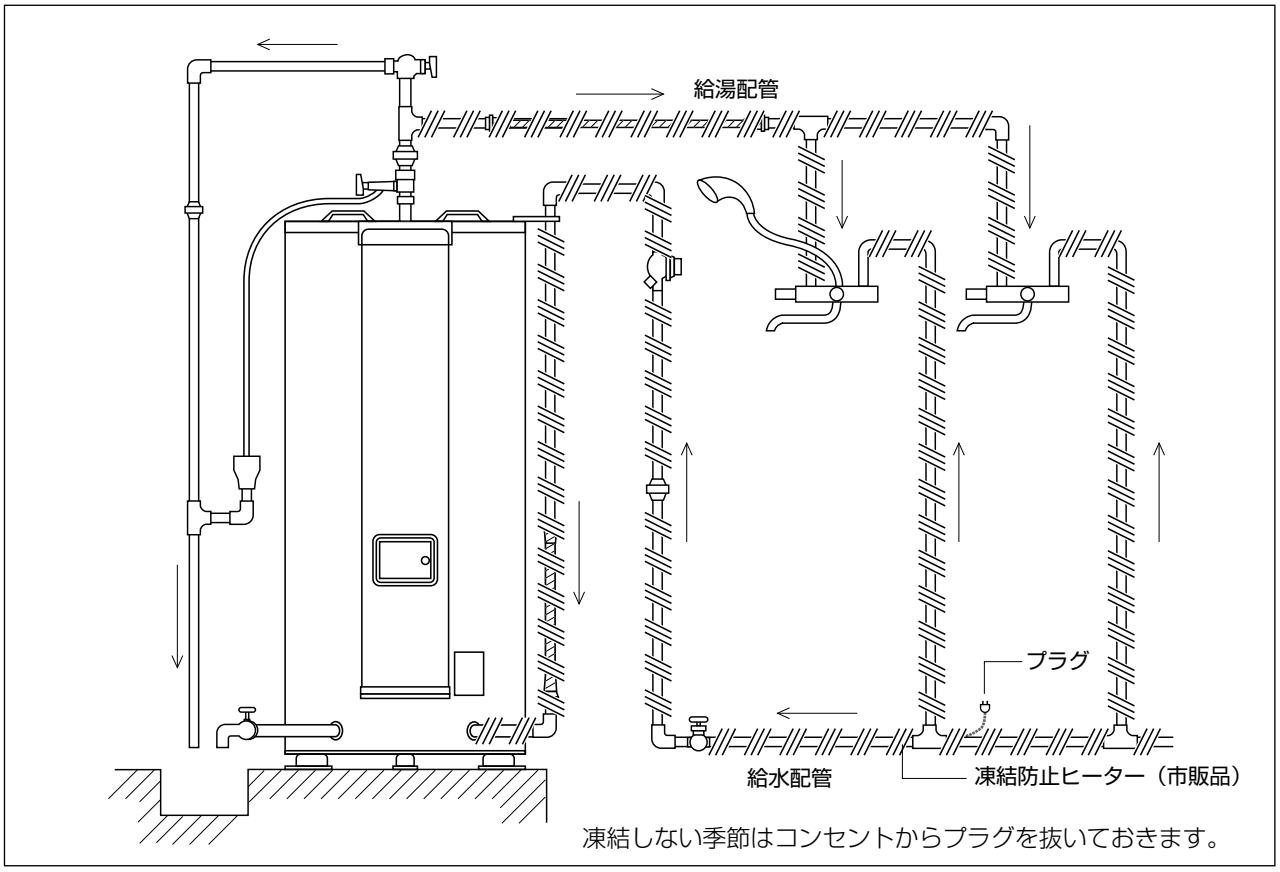
凍結防止をする

本体周辺の温度が0℃以下になると配管が凍結し、本体や配管が破損する場合があります。

凍結防止ヒーター（市販品）を使う

凍結防止ヒーターが図のように巻かれているか確認します。
使用するときは、すべてのプラグをコンセントに差し込みます。

⚠ 注意
凍結防止対策の確認をする
凍結するとタンクや配管が破裂して、
水漏れでやけどをすることがあります。



凍結しない季節はコンセントからプラグを抜いておきます。

お願い
- ●配管が凍結した場合は、気温の上昇により自然解凍されるまでお待ちください。
- ●配管の破裂・水漏れがある場合は温水器専用止水栓を閉じて販売店(据付工事店）へご連絡ください。

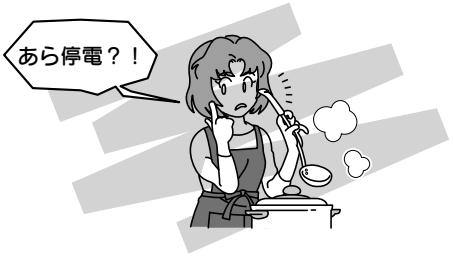
停電したとき

この温水器にはメモリ機能が内蔵されています。停電になった場合でも、1週間は時刻や設定値を記憶しています。

お願い

- ●場合によっては時刻がずれたり、設定値が変わることがありますので、停電復帰後、必ず時刻や設定が変わっていないか確認し、変わっている場合は再度設定してください。（→13ページ・17ページ※）

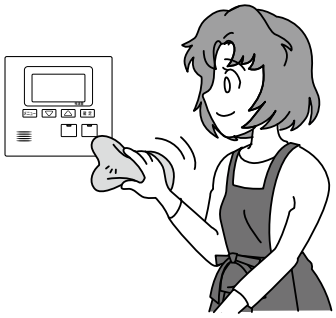
※台所リモコンをご使用の場合は必ず台所リモコンで日時を設定してください。



点検とお手入れ

日常のお手入れ：台所リモコンのお手入れ

乾いた布で拭くか、台所用洗剤をうすめて布に含ませて拭いてください。



お願い

- ベンジンやシンナーなどの溶剤で拭くと変形や変色をおこすことがあります。
- リモコンには、水や汚水をかけないでください。
- リモコン内部には電気部品が入っているので、絶対にぬらさないでください。

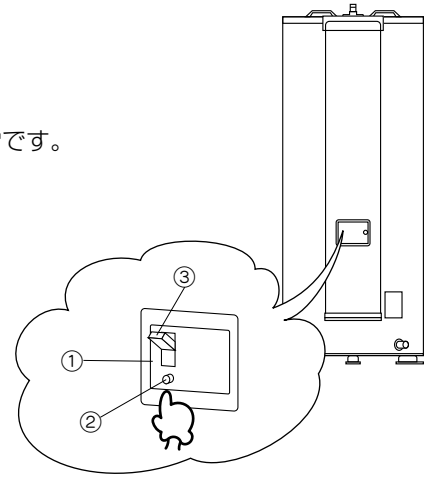
年に2〜3回：漏電しゃ断器の動作点検

漏電しゃ断器の機能を十分に働かせるために、**年に2〜3回は、動作テスト**を行って、正しく動作することを確認してください。

（深夜電力契約の場合は、テストは必ず深夜時間帯中に行ってください。昼間は電気が来ていませんので、テストしても動作しません）

手順は、次の通りです。

（1）温水器正面の操作カバーを開けてください。
（2）左側にある漏電しゃ断器①の、テストボタン②を押して下さい。
　　漏電しゃ断器のつまみ③が、「ON」から「OFF」に切り換われば正常です。
（3）つまみ③を「ON」に戻してください。
（4）操作カバーを閉めてください。



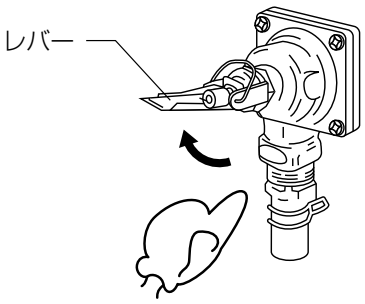
⚠ 警告

漏電しゃ断器の動作を確認する
（感電の原因）

点検とお手入れ（つづき）

年に2〜3回：逃し弁の点検（→8ページ）

水漏れ点検と動作点検を行ないます。



水漏れ点検

沸き上げをしていないときに、排水口から水（お湯）が出ていないかを確認する

水（お湯）が出ていなければ正常です。
水が出ている場合は、レバーを数回、上下に動かします。それでも、水が止まらない場合は、温水器専用止水栓を閉じ、配線用しゃ断器または漏電しゃ断器の電源レバーを「OFF」にして販売店（据付工事店）にご連絡ください。

動作点検

長い間ご使用になりますと、水アカ、ゴミ等が弁の部分に付着し、弁が閉まりきれずに水漏れすることがあります。そうならないよう、定期的に洗い流してください。

手順は、次の通りです。
（1）レバーを2〜3度上げ下げして、水またはお湯を流してください。
（2）レバーを元に戻して、弁を閉めてください。
（3）水またはお湯が止まっているのを確認してください。

⚠ 警告

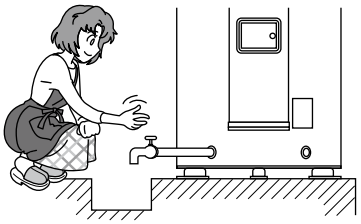
逃し弁点検時は、逃し弁配水管に手を触れない。
（やけどの原因）

⚠ 注意

逃し弁の点検をする。
タンクや配管が破裂して、やけどの原因になります。

年に2〜3回：タンクのお手入れ（→7ページ・8ページ）

長い間ご使用になりますと、タンクの底に水アカや沈殿物がたまります。
常にきれいなお湯をご使用いただくために、タンクのお手入れをしてください。

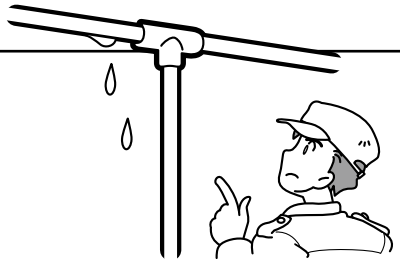


手順は、次の通りです。
（1）温水器正面にある操作カバーを開けて、漏電しゃ断器を「OFF」にしてください。
（2）温水器専用止水栓を閉めてください。
（3）逃し弁のレバーを引き上げてから、排水栓を開けてください。
（熱湯が出てくる場合がありますので、ご注意ください）
（4）1〜2分たったら排水栓を閉めて、止水栓を開けてください。
（5）しばらくして排水口からお湯が出始めたら、レバーを元に戻してください。
（6）漏電しゃ断器を「ON」にして、操作カバーを閉めてください。

⚠ 警告

排水時はお湯に手を触れない
（やけどの原因）

配管の点検



配管の保温材破損や水漏れがないか点検します。
水漏れが生じている場合は、販売店（据付工事店）にご連絡ください。

特に冬季に入る前には、必ず保温材のチェックを行います。
破損している場合、配管が凍結し、本体や配管が破損することがあります。

お願い

●本体や周辺配管などから水漏れが生じた場合は、温水器専用止水栓を閉じ、配線用しゃ断器または漏電しゃ断器の電源レバーを「OFF」にして販売店（据付工事店）へご連絡ください。

⚠ 注意

配管を点検する。
マンションなど、中、高層住宅では水漏れが起きた場合、下層階に被害を及ぼすことがあります。

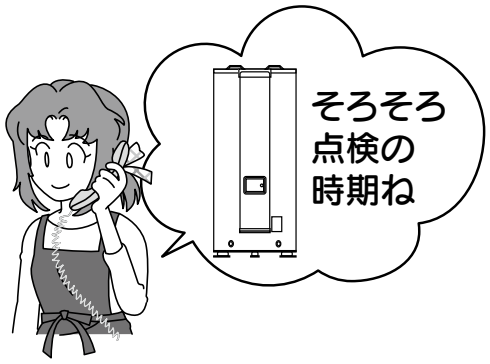
定期点検のおすすめ（有料）

電気温水器を長期にわたり安心して快適にご使用いただくために、定期点検をおすすめします。
（有料）

●定期的に交換が必要な部品や設置条件や使用条件、特殊環境によって部品交換が必要なものは、有料で交換します。
●お申し込みは、販売店（据付工事店）に申し出ください。

定期点検の主な内容

項　目	内　容
据付け状態	設置面、配管状態、配管その他の保温処置、電気配線などの確認
機能部品	電気部品（配線、導通、動作の確認）、弁類（減圧弁、逃し弁）などの点検
清　掃	タンク内の清掃（沈殿物の除去など） 減圧弁のフィルターの清掃 ヒーターのスケール清掃



消耗部品の交換

下記の部品は消耗品です。
交換の際は、当社純正部品をご指定下さい。

〈消耗部品〉

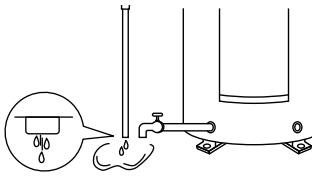
●逃し弁　●減圧弁　●パッキン類　●ヒーター
●逆止弁　●リレー

故障かなと思ったら

こんなときは故障ではありません

沸上げ中に膨張水排水口から水（湯）が出ている

「沸上中」が点灯しているときは、タンク内の水が膨張し、逃し弁が作動して膨張水排水口より徐々に水が出ますので故障ではありません。



時刻表示が -:- で点滅している

13ページの「時刻を合わせる」に従って現在時刻を設定してください。

※台所リモコン（別売）をご使用の場合は17ページ「日時を合わせる」に従って現在時刻を設定してください。

深夜通電時間になってもすぐに「沸上中」が表示されない

通電制御型温水器は、温度の低下を少なくするために深夜の通電時間になってもすぐ通電しないときがあります。深夜の通電時間帯が終了する翌朝に合わせて沸上げを完了させます。ただし、昼間の残湯がある時は、通電終了時間よりも早く沸上がります。

設定湯温まで沸上がらない

以下のことを行なうと、設定温度まで沸上がらない場合があります。

①「沸上中」が表示されているときにお湯を使用した場合
②夜間時間帯に沸上げ湯温を上げた場合
③給水水温が8℃以下、残湯量0の場合

浴槽の水が青く見える

地域の水質により、浴槽のお湯が青く見えることがあります。これは、配管（銅配管）から溶出したわずかな銅イオンとせっけんなどに含まれる脂肪酸が反応して生成されたもので人体に影響はありません。

エラー表示（まずお客さまで確認してください）

時計表示部が次のような場合は異常ではありません。症状を確認してお客様で対応してください。
お客様で対応しても表示が消えないときは、すみやかに販売店（据付工事店）にご連絡ください。

表　示	異　常　内　容	処　　置
E００	ヒーター電源用漏電しゃ断器が25時間以上連続してOFF	温水器の漏電しゃ断器が切れていませんか? 漏電しゃ断器の電源レバーを全て「ON」にしてください。

エラー表示

下記のエラー表示の場合は異常です。すみやかに販売店（据付工事店）にご連絡ください。

表　示	異　常　内　容	処　　置
E01～E54	温水器の湯沸かし部品の異常です	エラーの表示内容を控えていただき、販売店（据付工事店）へご連絡ください。

故障かなと思ったら

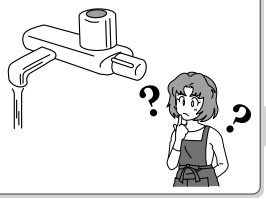
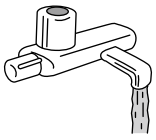
販売店（据付工事店）に修理をご依頼される前に、起こっている現象別に、次のようなことを、まず調べてみてください。
温水器は正常に動いていても、何か別の原因があって、故障しているように思える場合があります。
調べてみても原因がわからない場合や、下の表の通りに対応されても直らない場合は、販売店（据付工事店）に、点検・修理をご依頼ください。

こんなとき	調べること	処 置 方 法
お湯が沸かない（給湯栓からは水が出てくる） 	台所リモコンで運転停止日数が設定されていませんか（1～15の数値が表示されていませんか）	「ある期間温水器の運転を停止するとき」の項を参照して、運転停止日数を解除してください。(→28ページ)
	時刻表示が点滅していませんか	点滅のままではお湯が沸きませんので、時刻を設定してください。（→13ページ･17ページ）
	電力契約モードが正しく設定されていますか	電力契約モードが正しく設定されていない場合お湯が沸かないことがあります。（→14ページ・18ページ）
	温水器点検窓の中の漏電しゃ断器が、「OFF」になっていませんか	漏電しゃ断器を「ON」にしてください。(→7ページ) ※もし、漏電しゃ断器が何度も切れるようなら、点検をご依頼ください。
	分電盤内の温水器用の配線用しゃ断器（200V用）が、「OFF」になっていませんか	分電盤内の温水器の配線用しゃ断器（200V用）を「ON」にしてください。（→8ページ）
お湯が出ない（給湯栓からは水も出ない） 	温水器用の湯水混合栓が、閉まっていませんか	湯水混合栓を開けてください。（→8ページ）
	タンクは満水ですか	タンクを満水にしてください。（→12ページ）
	温水器専用止水栓が閉まっていませんか	温水器専用止水栓を開いてください。（→8ページ）
	断水していませんか	断水中は、お湯が出ませんので断水が終わるまでお待ちください。
	給水管が凍結していませんか	自然解凍するまでお待ちください。(→30ページ) 配管の破裂や漏れがある場合は、販売店(据付工事店)へご連絡ください。
湯温が低い 	湯沸し設定が「節約」になっていませんか	「節約」運転にすると、お湯がいつも余る場合は、設定温度を順次下げていきます。 熱いお湯が必要の場合は、「最高」に設定してください。（→15ページ・19ページ）
	深夜時間帯中に、お湯を使用されていませんか	そのような場合は、沸き上がらないことがあります。 深夜時間帯中には、なるべくご使用にならないでください。 「季時別電灯/時間帯別電灯」契約でご利用の場合は、沸増しを行ってください。(→16ページ・20ページ)

「深夜電力通電制御」型でご契約の場合は、沸増しが利用できません。「季節別時間帯別電灯 / 時間帯別電灯」に契約変更すれば沸増しを利用して、お湯の不足を解消できます。契約については、販売店（据付工事店）又は最寄りの電力会社にご相談ください。

故障かなと思ったら

次の項目にしたがって処置をしても、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店（裏表紙）へご相談ください。

こんなとき	調べること	処 置 方 法
お湯が足りない 	お湯の使用量が、いつもより多くありませんか	温水器は貯湯量が決まっていますので、使い果たすと水しかでません。もっと高い温度に設定できるなら、設定変更してください。（→15ページ・19ページ）
	毎日の使用湯量が大きくばらつくのに、湯沸し設定が「節約」に設定されていませんか	湯沸し設定を「最高」または「標準」に変更してください。（→15ページ・19ページ）
お湯の出が悪い 	減圧弁に内蔵したストレーナーが、つまっていませんか	清掃は、販売店（据付工事店）にご依頼ください。
	他の場所でも同時に、お湯を使っていませんか	何ヵ所も同時に使うと、1カ所当たりの流量は少なくなります。他の場所のお湯をしばらく止められるなら、止めてください。 ※お湯の流量は、温水器設置場所や配管の口径、器具の種類等により、ほぼ決まってしまいます。1カ所だけ出しても流量が少ない場合は、次の機会に工事をやり直されることをおすすめします。
汚れたお湯が出る 	断水や水道工事はありませんでしたか	水をしばらく流して、きれいになってから、ご使用ください。
	定期的なタンクのお手入れは行われていますか	「タンクのお手入れ」の項を参照して、タンクのお手入れを行ってください。（→32ページ）
逃し弁からお湯がもれる （湯沸中にもれるのは、正常です）	弁にゴミか何かはさまっていませんか	「逃し弁の点検」の項を参照して、逃し弁の洗浄をしてください。（→32ページ）

仕様

名称		標準圧力型給湯専用電気温水器	
品番		YS37NNE1-H28	YS46LNE1-H29
タンク容量		370L	460L
ボイラー区分		簡易ボイラー	
適用電力制度		「季節別時間帯別電灯/時間帯別電灯」又は「深夜電力(8時間)」対応通電制御型	
定格	電圧	単相200V(50/60HZ) 深夜電力契約で台所リモコンを使用する場合は別途単相200Vまたは 100Vが必要	
定格	最大消費電力	4.4kW	5.4kW
定格	消費電力 ヒーター	4.4kW	5.4kW
定格	消費電力 制御用(待機)	リモコンなし：5W（2W）・リモコンあり：7W（3W）	
沸き上がり温度		約65℃～約85℃(水温と残湯により可変)	
安全装置		漏電しゃ断器、温度過昇防止器	
タンク材質		ステンレス鋼板	
配管口径		給水口・排水口・給湯口:R3/4	
最高使用圧力		100kPa以下	
給湯方式		減圧弁方式(2次設定圧力:80または85kPa)	
外形寸法	幅	683mm	735mm
外形寸法	奥行き	799mm	855mm
外形寸法	高さ	1,745mm	1,745mm
※1本体質量		53kg(423kg)	57kg(517kg)
据付場所		屋内又は屋外	
付属部品		配管サポート金具	
別売部品		台所リモコン(商品コード:TF0657)	外形寸法:130mm(縦)×140mm(横)×23mm(奥行き)

※1（　）内はタンク満水時の質量です。

保証とアフターサービスについて

1.保証について

●この製品には保証書がついています。
●保証書はお買い上げ日や販売店（据付工事店）名などの所定事項の記入を確かめて、販売店よりお受け取り、大切に保存してください。
●保証内容及び保証期間は、保証書に記載してあります。

2.補修用性能部品の保有期間

●この製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後10年間保有しています。
（補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です）

3.修理を依頼されるときは

取扱説明書（本書）の「故障かなと思ったら」にしたがって調べてください。
それでも直らない場合には、まずお買い上げの販売店（据付工事店）へご相談ください。
お買い上げの販売店（据付工事店）が不明、または連絡がとれない場合は、ユノカコールセンターへご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定にしたがって、修理をいたします。その際は保証書をご提示ください。
●保証期間がすぎているときは
修理によって性能を維持できる場合には、ご希望により有料修理をさせていただきます。
●修理料金は
技術料＋部品代＋出張料などで構成されています。
●ご連絡いただきたい内容は
故障の状況（できるだけ具体的に）・品番・お買い上げ日・ご住所・お名前・電話番号・訪問希望日。
※品番は、本体の銘板に記載されています。

ユノカコールセンター 電話受付:365日24時間

フリーコール **0120-911-365（無料）**
（急でもいい 365日）

お問合せ窓口における個人情報のお取り扱いについて

当社は、お客さまからご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。
①お問合せ（ご依頼）の対応並びに製品・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
②上記利用の目的のために、お問合せ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
③あらかじめお客さまからご了解いただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供、開示することはありません。
a. 修理・保守・工事のために、当社グループ会社、協力会社などに業務委託する場合
b. 法令等の定められた規定に基づく場合
④個人情報に関するご相談は、お問合せいただきました窓口にご連絡ください。

愛情点検 **★長年ご使用の温水器の点検を！** ●この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後10年です。

こんな症状はありませんか	●こげ臭い ●設置場所が濡れている。 ●お湯が早くなくなる。 ●漏電しゃ断器が「切」になる。 ●その他の異常や故障がある。	ご使用中止	このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故防止のために、漏電しゃ断器を切り、止水栓を閉じてから、必ず販売店（据付工事店）に点検・修理（有料）を依頼してください。

未来をみつめる創造企業
株式会社キューヘン
■営業部 〒811-3216 福岡県福津市花見が浜2丁目1番1号
TEL（0940）34-3252 FAX（0940）34-3253

VEGETABLE OIL INK R100 100% RECYCLED PAPER
この印刷物は環境に優しい植物油インキと古紙パルプ配合率100%再生紙を使用しています。

2012.10